

## 暴風雪、道内で猛威 道東で孤立 スリップ事故多発

(2014/12/17 12:03)

札幌管区气象台によると、降り始めから17日午前10時までの降雪量は帯広空港で71センチ、最大瞬間風速は根室市で39.9メートルを記録した。公共交通機関も欠航や運休などで大幅に乱れている。低気圧は17日午後、北海道付近で一つとなり、道内では過去最強クラスの「爆弾低気圧」となって18日にかけて猛威を振るう見通しで、气象台は外出を控えるよう呼び掛けている。網走地方气象台は17日午前6時半すぎ、オホーツク管内で同日昼前から「数年に1度の猛吹雪」が起こる恐れがあるとして、外出を控えるように注意を呼びかける防災気象情報を発表した。この表現は道内で独自に運用が始まった昨年12月以来初めて。

降雪量は十勝管内上士幌町糠平源泉郷で67センチ、同管内新得町、釧路市阿寒湖畔でも65センチを観測。最18日にかけて、吹きだまりによる交通障害や雪崩に警戒が必要としている

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ  
交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

- ◆左折時は、死角を認識し、安全確認
- ◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

◆スリップ事故 注意◆

峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口  
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

## 釧路 83歳の女性が除雪車にひかれ死亡

コンビニの駐車場でバックしてきた除雪車にひかれる

(2014/12/17 13:40)

大雪となっている北海道の釧路市で17日朝、コンビニエンスストアの駐車場で、83歳の女性が除雪車にひかれて死亡しました。午前9時半ごろ、釧路市武佐のコンビニエンスストアの駐車場で、店から出てきた女性がバックしてきた除雪車にひかれました。警察は、除雪車を運転していた男性容疑者(37)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しました。容疑者は「女性に気付かなかった」と容疑を認めています。

## 雪の影響でスリップ 車3台が絡む死亡事故

2014年12月17日(水)10時46分

17日午前4時半頃、広島県の国道交差点で車3台が絡む追突事故があり、1人が死亡した。信号待ちをしていた4トントラックに乗用車が追突、双方の男性運転手が車の外で話をしていたところに別の4トントラックが追突した。追突した際、車外にいたうちの1人でトラックを運転していた会社員の男性(54)がトラックと乗用車の間に挟まれ、まもなく死亡した。現場は片側1車線の国道で、路面には数センチの積雪があり、凍結していたという。警察は追突した4トントラックが雪の影響でスリップしたとみて事故の原因を調べている。

## 路面凍結、スリップ、はみ出し、正面衝突

トラックと正面衝突、死亡

2014年12月16日(火)16時31分

16日午前6時過ぎ、青森県の有料道路で対向車線をはみ出した軽ワゴン車とトラックが正面衝突し、軽ワゴン車を運転していた男性が死亡した。警察によると、この事故で軽ワゴン車が炎上し、運転していた会社員の男性(39)が死亡した。現場は見通しが良い片側1車線の直線道路で、当時、路面は凍結していた。警察署は、軽ワゴン車がスリップしたとみている。